

全国中学校 水泳競技大会

3連覇達成！

**勝利を誓い、
心をひとつにして
3連覇へ。**

「私たちが入学した年から、愛知淑徳中学校水泳部の”全中・総合優勝”の記録が始まりました。先輩方が手にし始めた優勝旗をまた持つて帰るんだ！」と皆が心に誓い、一緒に頑張り抜いた1年でした。そう語った3年生たちを中心、19人の部員全員が目標とした”3連覇”。その大勝負となつたのが、最終種目の400メートルメドレー決勝でした。全国のライバル校が優勝を目指し、凌ぎを削る、負けられないレース。泳ぎをつないだ4人の選手だけではなく、手づくりの横断幕を握りしめてエールを送り続けた部員たち、顧問、保護者、卒業生、すべての人々が一丸となって勝利に向かいました。



**感謝の心を力に変え、
水泳部の伝統を
未来につないでいく。**

抜きつ抜かれつのデッドヒートとなつたメドレー決勝戦。中でも最後まで粘り強い泳ぎを見せたのが、愛知淑徳でした。大接戦を制し、わずか1秒48差で1番先にゴールタッチ。その瞬間、大歓声が湧き上がり、部員たちは弾ける笑顔と熱い涙で互いの健闘を称え合いました。

さらに、次の夏、と水泳部を送り出す場となつたのが、11月12日、メルパルク名古屋で開かれた祝賀会でした。水泳部OG会（志ぶき会）、学校関係者、保護者、愛知県水泳連盟の方々からあたたかな祝福や激励の言葉を受け取り、部員たちは感謝の気持ちをパワーに変えて、さらなる高みをめざす決意を固めました。

92年の歴史を積み重ねてきた、愛知淑徳水泳部。“淑徳魂”を燃やして全力を尽くす部の伝統が、輝かしい実績を築き、部員一人ひとりの可能性を広げ続けています。

愛知淑徳中学校水泳部が、
平成24年、平成25年に統いて
総合優勝を果たし、
3連覇という快挙を成し遂げました。

3連覇を成し遂げるには、團結が最も大切だと考え、互いに協力し合うチームづくりに努めました。部の運営や選手のサポートに全力を注ぎ、皆とわかつ合った感動は、一生の宝物です。



中学校水泳部部長
中学校3年生
鈴木美衣さん



個人・リレー／バタフライ
中学校3年生
伊藤悠乃さん

部員全員の頑張りが、今年も総合優勝に結びつきました。歴代の先輩方の思いを引き継ぎ、後輩たちに次の挑戦へのバトンを手渡すことができ、応援してくださる皆さんに感謝しています。



リレー／自由形
中学校3年生
清水千晴さん

出場選手以外の仲間がマネージャーとして大会当日も支えてくれて、ゴールタッチの瞬間まで力を出し切ることができました。今後も「部のために」という思いを大切にし、向上し続けます。



リレー／バタフライ
中学校2年生
福井くるみさん

仲間の応援が力となつて、大会では日頃の練習の成果を出し切ることができました。次は、私たちの代が引張っていく番です。4連覇に向かって、より強いチームになれるよう努力を重ねます。



リレー／平泳ぎ
中学校3年生
新山萌花さん

皆と一緒にとなつて毎日の厳しい練習に励み、悔しさも辛さも乗り越えてきました。だからこそ、自分たちを信じて勝利をあきらめない強さが身につき、人間的にも成長できたと感じています。



リレー／背泳ぎ
中学校1年生
三浦璃心さん

チームの勝利に貢献したい! という気持ちで頑張りました。先輩方が築いてきた記録をさらに更新できるよう、来年は個人・リレーとともに優勝をめざし、皆で4連覇を成し遂げたいと思います。

日々の努力が、勝敗を分ける。チャレンジする気持ちを大切にし、仲間と共に一步を踏み出そう。

チームの勝利に向けて、自分は今、何ができるのか。部員それぞれが主体的に考えて、起こした行動の積み重ねが、「3連覇」という栄える成果につながったと感じています。大きな勝負に勝つ力は、日々の努力から生まれ磨かれていくものです。部員たちの可能性をより引き出せるよう叱咤激励し、勝利へと導くことが顧問の務めだと思い、私たちも指導に全力を注いきました。厳しい練習にも逃げず、皆と一緒に頑張り抜く、部全体のことを思い、一步を踏み出す——こうしたチャレンジの先に目標の達成や、一人ひとりの成長があると信じています。



中高水泳部 顧問
八神慎介先生



中高水泳部 顧問
今井規彦先生



平日は授業後2時間、土日は3時間。部員たちは、日々、プールで鍛錬を重ねています。オフシーズンの秋・冬は、次の夏に向けた「泳ぎ込み」が重要。100メートルを30本泳ぐなど、厳しい練習にも一丸となつて取り組み、個々の力はもちろん、仲間同士の結束力も強めています。今年度の全国中学校水泳競技大会では、自ら出場選手のサポートを申し出た部員たちがマネージャーとして活躍。タイム測定や心身のコンディション管理などをを行い、3連覇達成を支えました。「皆で勝つ」という志が、愛知淑徳の強さとなっています。

【皆で勝ち取った総合優勝 「皆で勝つ」思いの強さが連覇の原動力。】